学校番号	1004

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代文精読	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	論理国語（大修館書店）						
副教材等	「四訂版　プログレス　現代文　総演習　標準編」（いいずな書店）、「名作を味わう定番小説選」（数研出版）、「新版　意味から学ぶ　常用漢字」（株式会社第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「現代文精読」の授業を通して、現代に生きるみなさんの課題を発見する力、それを解決するためにどうするのかを考える力を身に着けてください。
・自分自身や他者との関わり方、社会や自然との向き合い方を考え、多角的なものの見方ができるようになりましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を取り入れた授業を行います。
・国語の特徴的な語句や表現技法を学び、自分の体験や思い、考えを効果的に伝えるための工夫ができるようになりましょう。
・文章に表れているものの見方や感じ方、考え方を捉えて内容を解釈し、それを踏まえて自身のものの見方や感じ方、考え方を深めましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的・批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしていき、生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」,「読むこと」から論理的・批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力、深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ，言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	私たちは世界とどのように向き合えばよいのか？ ［教材］ 世界を広げる「批評」の言葉	a:・筆者の主張とその前提や反証などについて理解を深めている。 b[　読　]:主張を支える根拠や結論を導く論拠をとらえるとともに、批判的に検討している。 c:進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともに、内容に関して自らの考えをもち伝えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート
	美しいとはどのようなことか？ ［教材］ ミロのヴィーナス	a:・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感　を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[　読　]:文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ　、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート
	小説から情景や心情を読み取る ［教材］ 山月記	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、自ら文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　書　]:読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 c:発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート
2	社会において価値あるものとは何か？ ［教材］ コミュニティから見た日本	a:　論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　読　]:人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:学習課題に沿って、グラフと本文の内容を関連づけながら、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート
	「自己」を追い求める近代の特色について考える ［教材］ こころ	a:文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し、自ら使っている。 b[　読　]:ものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c:生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をも深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート

3	科学は人々を幸福にするのか？ ［教材］ 人工知能の可能性と罠	a:本文の具体例と主張の関係、本文記述と表の対応関係について理解している。 b[読]:本文の具体例、論拠を押さえた上で、結論について理解している。 c:積極的に、表や具体例の作成などの学習課題に取り組んでいる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート
	立場を明確にして書く ［教材］ 人工知能の可能性と罠	a:意見文を書くために必要な論の構成を理解している。 b[書]:自身の主張と、それに対する根拠を書き出している。 c:積極的に、ワークシートなどの学習課題に取り組み、意見文執筆に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間